

かのこの子

学校通信11月号
瀬戸内市立牛窓西小学校
令和7年10月20日

秋の夜長には ぜひ読書を!

「秋の日はつるべ落とし」という言葉どおりの日の短さと、朝晩の冷え込みを実感する季節となりました。今年度の学校生活も早いもので折り返しに入っています。

さて、日没後の時間が長くなってきた今、読書の秋にふさわしい時期となりました。毎年、国内では10月27日～11月9日の2週間を「読書週間」として読書を推進する行事がさまざまに行われています。本校の図書室にも幅広いジャンルの本が多くあり、図書館司書を中心として、一人ひとりの興味や関心に応じた本を薦めたり、「味見読書」などさまざまな取組を行ったりしています。また11月には図書委員の児童が作成した「読書すごろく」にチャレンジし、意欲的にいろいろなシリーズの本を読む活動を行う予定です。

読書は人生を豊かにするだけでなく、考える力や感じる力、表現する力、豊かな情操などを育むものです。そのために本を読む習慣や本を通じて物事を調べる習慣を、子どもの時期から確立していくことがとても重要です。国が定める「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」には読書習慣の形成に向けた効果的な取組として、就学前には絵本や物語を読んでもらい、本に興味を示すようになること、小学校期には多くの本を読んだり読書の幅を広げたりすることが示されています。秋の夜長に、ぜひ読書を話題にして、ご家族の会話を弾ませてください。



「味見読書手帳」を使っの読書タイム ALTによる英語絵本の読み聞かせ しおりコンテストの表彰

9/24 参観日、学級懇談にお越しください、ありがとうございました

今回の参観日は全学級で道徳の授業を行いました。牛窓西小では「めあてをもって前向きな心で生活をする」「思いやりの心をもって生活をする」ことに重点をおき、学習をしています。道徳の授業では、子どもたちが自分の心に問いかけ、自分のこれからの生き方について考えを深め、実践していくことを目指しています。牛窓西小の子どもたちのよいところをさらに伸ばしていくことができるよう、教職員一同、指導や支援をしていきたいと思ひます。



さまざまな学習活動を展開中!!

《9/26 1・2年 獣医さん来校》

1年生は生活科「いきものとなかよし」、2年生は国語「どうぶつえんのじゅうい」の学習の関連から、獣医さんをお招きし、動物とふれ合う学習をしました。



西小で飼育しているウサギの抱き方や生態などをわかりやすく教えていただいたり、聴診器で心臓の音を聞かせていただいたりして、ウサギと今以上になかよくなりました。

《10/2 3・4年 ユキグニファクトリー見学》

3・4年生は社会科の学習で、学区内にある「ユキグニファクトリー」の見学をさせていただきました。おいしいキノコを作るために、栄養たっぷりのたい肥を作ったり、安全で衛生に気を配ったりされていることを教えていただきました。最後には、収穫体験もさせていただき、よい思い出ができました。ありがとうございました。



《10/6 待望のサツマイモ 収穫!!》

ここ数年間、イノシシによる被害により、サツマイモが収穫できませんでしたが、電気柵やボランティアさんのお知恵などのおかげで、今年はたくさんのサツマイモを収穫することができました。手のひら以上の大きなサイズのイモもあり、子どもたちは収穫できたことに大満足でした。ボランティアさん、本当にありがとうございました。



《10/8 5・6年 陸上教室》



さわやかな秋空の下、環太平洋大学 (IPU) 2年生の学生さん7名をお招きして、陸上教室を行いました。牛窓の各小学校では、昨年度から IPU の学生さんのご協力をいただいて陸上教室を行っており、今回は2回目です。今年は主に走力と投力向上のためのメニューを、学生さん方が事前に考えてきてくださいました。ラダーや大小さまざまなハードルで練習をしたり、遠くまで投げるコツを教えてくださいました。子どもたちは気持ちのよい汗をかきながら、最後まで楽しく活動することができました。ていねいにやさしく教えてくださる学生さんとふれ合ったり、予定外のドッジボールもすることができたりと、子どもたちにとって思い出に残る、すばらしい陸上教室となってくれたのではと思います。

《10/10 1・2年 あきまつり》

2年生は、生活科で作ったおもちゃで遊んだり、学級園で育てたトウモロコシを使ってポップコーンを調理したりする、「あきまつり」を計画しました。招待された1年生は2年生の作ったいろいろなおもちゃに興味津々で、一緒に楽しく遊ぶことができました。また、鍋の中ではじけるポップコーンの変化がとてもおもしろく、みんなの笑顔が光る活動となりました。

